

試合番号 : 241		試合会場 : ANCアリーナ (安曇野市総合体育館)				観客数 : 600	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:18		試合時間 : 02:18		主審 : 慈眼 雅啓	
副審 : 高橋 宏明		通算		1勝 28敗		通算	
VC長野トライデンツ		ポイント : 5		25 第1セット 15		JTサンダーズ広島	
監督コメント このコロナ禍の中、大会の開催にご協力いただいている全ての皆様へ御礼申し上げます。選手達は素晴らしいパフォーマンスを発揮して、非常にいいパレーを観てくれました。明日は勝利を取め、ホームのファンの皆様、地元で支援をしてくださる方々と喜びを分かち合いたいと思います。本日は応援ありがとうございました。明日も応援よろしくお願いします。	2	20 第2セット 25		3	11勝 16敗		監督コメント 試合のスタートで点数を取らなければいけない場面で、チームとしてではなく個人の勝負になってしまい、淡白な展開になってしまいました。第2セットからは、交代でコートに入った選手が仕事をしっかりしてくれ、勝利に導いてくれたと思います。本日もたくさんのご声援をいただきありがとうございます。明日もチーム一丸となって戦います。引き続きご声援よろしくお願いします。
		23 第3セット 25			ポイント : 35		
		25 第4セット 18					
		11 第5セット 15					
要約レポート VC長野トライデンツとJTサンダーズ広島が新設されたANCアリーナで対戦した。第1セット序盤、VC長野のセッター権は池田(幸)にボールを集め、センター攻撃を織り交ぜながら1点を争う展開。VC長野は中盤からリヴァンの調子が上がると、点差を広げJT広島を突き放す。JT広島は坂、エドガーにボールを集め応戦するが、流れをつかむことができず、VC長野がセットを先取る。第2セット、JT広島のセッター金子はトスを振り分けるが、VC長野はブロックがうまく機能し中盤までもつれた展開となる。セカンドテクニカルタイムアウトをリードして迎えたJT広島はエドガーの2連続サーブミスでセットを取り返した。第3セット、VC長野リヴァンとJT広島・坂下の打ち合いで、VC長野が頭一つリードする展開。VC長野は藤中が好リレーでチームを盛り上げるが、JT広島・坂下が要所で確実にアタックを決めて逆転し、JT広島がこのセットを取った。第4セット、序盤からリードを争う展開。中盤、VC長野は三輪の4得点を含む8連続得点でJT広島を突き放し、セットカウントを2-2のタイに持ち込んだ。第5セット、序盤から1点を争う展開。JT広島は全員で攻撃を仕掛け、リヴァンにボールを集め追いつくがVC長野を抑え、セットカウント3-2で勝利した。							

試合番号 : 243		試合会場 : 日本製鉄堺体育館				観客数 : 308	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:21		試合時間 : 01:21		主審 : 正岡 卓	
副審 : 服部 篤史		通算		21勝 8敗		通算	
堺ブレイザーズ		ポイント : 63		25 第1セット 19		FC東京	
監督コメント 残り試合数も少なく、1戦1戦が重要な意味を持つ中で、しっかりとストレートで勝利することができて良かったです。明日も自分達のパレーをして、皆さんに勝利を届けられるよう準備して臨みます。明日も熱い応援、よろしくお願いします。	3	25 第2セット 17		0	8勝 17敗		監督コメント 2週にわたり試合が中止になってしまい、対戦チームをはじめ、各種ご対応いただいた皆様へ感謝申し上げます。堺ブレイザーズの戦術的なサーブとブロックに苦しめられ、オフェンスがなかなか機能させてもらえませんでした。明日も厳しいゲームとなりますが、アグレッシブに戦いたいと思います。本日も応援ありがとうございました。
		25 第3セット 19			ポイント : 27		
		第4セット					
		第5セット					
要約レポート 現在2位の堺ブレイザーズと1つでも多く勝ち星を挙げたいFC東京の一戦。第1セット、両チームともサイドアウトを続ける中、堺が徐々に点差を広げる。最後は、途中出場の高野がアタックを決めてセットを取った。第2セット、堺は序盤から出末田の速攻やブロックが決まり、10連続得点でリードを奪う。FC東京は黒田、平田のアタックで食らいつくも点差は詰められず、堺がセットを連取る。第3セット、後がないFC東京はセッターを手原に代えスタートするが、流れを引き寄せることはできず、堺がストレートで勝利した。							

試合番号 : 245		試合会場 : パナソニックアリーナ				観客数 : 1,092	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:04		試合時間 : 02:04		主審 : 城 智人	
副審 : 山本 晋五		通算		17勝 10敗		通算	
パナソニックパンサーズ		ポイント : 53		19 第1セット 25		東レアローズ	
監督コメント 各セットの終盤に2、3本ミスが発生してしまい、東レに点を奪われてしまいました。残念ですが、明日も試合があるので頑張ります。本日も応援ありがとうございました。	1	25 第2セット 22		3	20勝 9敗		監督コメント お互いにとってファイナルを目指す上では負けれない一戦でしたが、勝利できたことは大きかったです。このチームはまだまだレベルアップできるチームだと思っています。明日も今日のような厳しい試合になると思いますが、チーム一丸で戦います。パナソニックのホームゲームではありますが、コロナ禍の中たくさんの応援ありがとうございました。
		23 第3セット 25			ポイント : 61		
		31 第4セット 33					
		第5セット					
要約レポート 4位のパナソニックパンサーズが3位の東レアローズをホームに招いての一戦。第1セット、パダル、富田のアタックで東レが序盤からリードする。パナソニックも大塚のアタックで追いつくが東レがセットを先取る。第2セット、パナソニックは大竹に代わって投入された清水とクビアクの活躍でセットを取り返す。第3セット、東レがパダル、高橋のアタックで得点すれば、パナソニックは清水、大塚のアタックで取り返し、一進一退の攻防が続く。最後は真子のブロックが決まり、東レがセットを奪い返す。第4セット、パナソニックが山内、清水のアタックで序盤にリードするも、東レは星野、パダルの活躍で取り返し、デュースの展開へ。30点を超える熱戦となり、最後は東レ高橋のサーブミスで決着。セットカウント3-1で東レが勝利した。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
ポイント :		-		第1セット		ポイント :	
				第2セット		-	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
監督コメント							
要約レポート							